

ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年5月23日(火)	確認目的	使用前検査の状況
確認箇所	多核種移送設備建屋		
確認設備	<input type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input checked="" type="checkbox"/> 移送設備	<input type="checkbox"/> 希釈設備 <input type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>移送設備の一部である放射線モニタについて、東京電力が原子力規制庁による使用前検査（警報・線源校正・校正検査）を受けていることから、状況を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射線モニタは多核種移送設備建屋内にあり、2基のALPS処理水移送ポンプの出口側に各々1基設置されている。（写真1） ALPS処理水移送ポンプ（A）出口放射線モニタ（以下「放射線モニタ（A）」という。）については、模擬入力に対する指示値が許容範囲内であることを確認する「校正検査」及びレベル「高」の模擬入力による警報が発生することを確認する「警報検査」が行われた。（写真2） ALPS処理水移送ポンプ（B）出口放射線モニタ（以下「放射線モニタ（B）」という。）については、標準線源を用いて基準計数率を測定し、その測定値が許容範囲内であることを確認する「線源校正検査」が行われた。（写真3） 		
			
	(写真1) 多核種移送設備建屋の外観	(写真1-2) 放射線モニタの設置状況	
			
	(写真2) 放射線モニタ（A）の「校正検査」の状況（模擬信号入力の状況）	(写真3) 放射線モニタ（B）の「線源校正検査」の状況	